

## 帰国生徒(海外就学経験者)選抜

日本語  
基準

英語  
基準

優秀者  
奨学金

併願  
可

詳しくは、入学試験要項で  
確認してください。

### 目的

本入学試験は、志望される各学部・学問分野への関心や入学後の学修等への意欲が高く、入学後の成長可能性に満ちた方を受け入れることを目的とし、特に次の特徴をお持ちのみなさんの入学を期待します。

- 日本とは言語や文化の異なる国・地域における学修・生活経験を通じて、大きな成長を遂げた自信のある方
- 日本国外において正規の教育制度に基づく学校で2年以上の教育を受けた方
- 日本とは言語や文化の異なる国・地域における学修・生活経験を活かし、入学後の学修および正課外活動の充実に向け取り組みたい方

### 選考方法

#### ■第1次選考

##### 出願書類による審査

※英語基準で出願する場合は、「志望理由書」と「エッセイ」は英語で作成してください。

第1次選考  
合格者

#### ■第2次(最終)選考

##### 個人面接／オンライン(約20分)

※英語基準で出願する場合、面接は英語で行います。



##### 選考・評価のポイント

- 志望学部への興味・関心
- 海外における経験の豊かさとその成果
- 高等学校に相当する課程での学習成果
- 言語能力の水準
- エッセイ:高校時代の学習や課外活動における成果とその振り返り



##### 選考・評価のポイント

- APUの多文化教育・生活環境やリソースを積極的に活用し、学び成長することができる

### 出願期間 試験日 合格発表日

募集区分	出願期間 (最終日消印有効)	第1次選考 結果通知日	第2次(最終)選考 試験日*	合格発表日
第1回	2023年 9月1日(金)~9月14日(木)	10月13日(金)	10月21日(土)または 10月22日(日)	11月1日(水)
第2回	2023年 10月20日(金)~11月2日(木)	11月24日(金)	12月2日(土)または 12月3日(日)	12月12日(火)
第3回	2023年 12月1日(金)~12月14日(木)	2024年 1月12日(金)	1月20日(土)または 1月21日(日)	1月30日(火)

\*第2次(最終)選考の試験日時は、本学が指定します。  
※募集区分が異なれば、複数回受験することができます。  
※出願資格を満たす他の入試方式と併願できます(同日実施の方式でも併願できます)。

### 出願資格

※詳しくは、  
入学試験要項で  
確認してください。

日本国籍を有する者(日本に永住権を持つ者を含む)であって、次の(1)~(3)のすべてに該当する者。また、英語基準出願者は(4)も満たすこと。

- (1) 出願学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者。
- (2) 高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者、または2024年3月31日までに卒業または卒業見込みの者等、大学入学資格を有する者。
- (3) 外国において、正規の教育制度に基づく中学校・高等学校(Grade7以上)にあたる課程で2024年3月31日までに通算2年以上の教育を受けた、または受ける見込みの者。

#### [英語基準出願者のみ]

- (4) 英語能力に関して次の①~③のいずれかに該当する者。
  - ① TOEFL iBT® Test 75点相当以上のスコアを持つ者。
  - ② International Baccalaureate (IB) のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの者。
  - ③ 日本の中学校と高等学校の課程に相当する期間に受けた教育の原則全科目(言語教育科目を除く)を英語で受講した者や英語を母語とする者等、十分な英語力を有していると本学が認めた者。

TOEFL iBT® Test 75点相当以上のスコア  
P.6へ

### この方式の対策は?

- 志望理由書、エッセイの作成時や面接では、日本国外で生活をし、教育を受けたことでどのような成長ができたのかをよく考えましょう。
- APUに入学した後で、自分の経験をどのように活用するのか考えてみましょう。
- 居住していた国や地域で使用していた言語の資格を取得していれば積極的にアピールしましょう。